

1月17日水曜日、カナダグースの東京旗艦店の外側でPETA抗議活動 皆様のご参加をお待ちしております

この問題の背景にある情報を提供しますと、カナダグースダウンサプライヤーのPETA U.S.からの新しいビデオ映像 PETA U.S. investigation

(<https://investigations.peta.org/geese-crushed-suffocated-at-canada-goose-down/>) から
おわかりいただけるようにその労働者の方々はおびえたガチョウを駆り集め、必死では
って逃げようとするものを互いに上にして積み重ねております。少なくとも1羽は、押し
つぶされて死に他のものは窒息状態にさせられています。彼らはその優しい、おびえた動
物たちの首を1度に4羽ひつつかみ、運び去り、屠殺場への行程で狭苦しいおりに押しや
って、そこでは鳥たちはさかさまにして鎖で縛られ、のどは切り裂かれております。

カナダグースは、またわなでとらえられたコヨーテからの毛皮も取り扱っています。わな
を掛けられた動物の多くは、猟師が彼らを殺すため戻ってくるまでに、倒れて骨と皮だけにな
ったり、血液がなくなったり、感染したり、食肉として食べられたりしています。

PETAは、1月17日水曜日に、カナダグースの東京旗艦店の外側で抗議を行う予定です。
我々に加わっていただけないでしょうか。

もし、次のような方法のいずれかでご協力いただけるなら連絡をお願いします、あるいは、
誰かできそうな人に知らせてください

シンプルなアヒルの仮面とスーツを着けて（両方とも支給させていただく予定です）抗議
に参列するボランティアを必要としています。

また日本で報道放送局に電話をかけるボランティアを必要としています。それはそのイ
ベントの前日1月16日火曜日午後遅くにする必要があります。電話は非常に簡単で、各報
道放送局が我々のニュース・リリースを受け付けるか確かめようとするつものものです。
これについてのどんな協力でも・5回ほどの電話でさえ大いに効果があると見込まれます・
感謝します。

動物たちにあなた方がしてくださっているあらゆることに非常に感謝しております。また
じきにお目にかかれればと思っております！